

第 292 回薬事委員会報告

日 時 令和4年 6月 1日 (水) 15:00~15:25  
 場 所 病院会議室A  
 出席者 升谷、高松、川浪、小松、是永、塩出、神村、兼重  
 欠席者 平井、衛藤、吉兼

議 事

I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	ビンゼレックス皮下注 160mg オートインジェクター	硫酸ポリミキシンB散50万単位「ファイザー」
2	適	ハルロピテープ 32mg	アポカイン皮下注30mg
3	適	ピヴラッツ点滴静注 150 mg	ホスミシンSバッグ2g点滴静注用

後発医薬品がない削除医薬品は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

II. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

該当なし

III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

IV. 新規院内特殊製剤

該当なし

V. 臨時購入医薬品 (院内専用 患者限定)

新規購入品目 (令和4年1月8日~令和4年3月4日)

	製 品 名	申 請 科	申 請 理 由
1	エイゾプト懸濁性点眼液 1% 5mL	眼科	落屑緑内障
2	コリナコール点眼液 5mL	眼科	角膜貴瘍
3	ポートラーザ点滴静注液 800mg	呼吸器内科	肺扁平上皮癌
4	フィブリノゲンHT 静注用 1g 「JB」	産婦人科	IgA 欠損症、汎下垂体機能低下症、妊娠 35 週
5	イフェンプロジル酒石酸塩錠 20mg 「サワイ」	耳鼻咽喉科	脳梗塞
6	イムブルピカカプセル 140mg	腫瘍・血液・感染症内科	再発又は難治性のマンツル細胞リンパ腫
7	ボンベンディ静注用 1300 単位/瓶	腫瘍・血液・感染症内科	von Willebrand 病
8	ウプトラビ錠 0.4mg	循環器内科	肺高血圧症
9	オンパットロ点滴静注 2mg/mL	循環器内科	トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー
10	タダラフィロ錠 20mgAD 「TE」	循環器内科	肺動脈性肺高血圧症
11	アドエア 50 エアゾール 120 吸入用	小児科	気管支喘息
12	イーケブラ 50%ドライシロップ	小児科	癲癇患者の部分発作 (二次性全般化発作を含む)
13	エブリスディドライシロップ 60mg	小児科	脊髄性筋萎縮症 1 型
14	シダキュアスギ花粉舌下錠 5000 JAU	小児科	花粉症
15	ミティキュアダニ舌下錠 10,000JAU	小児科	アレルギー性鼻炎
16	エクストラニール UV 2L	腎臓・膠原病内科	慢性腎臓病ステージ G5D
17	エクストラニール UV TB 2L	腎臓・膠原病内科	末期腎不全
18	レギュニールHcA 2.5% UV TB 2L	腎臓・膠原病内科	末期腎不全
19	リバルサス錠 7mg	腎泌尿器外科	2 型糖尿病
20	オダイン錠 125mg	整形外科	前立腺癌
21	アレロック OD 錠 5mg	精神神経科	慢性蕁麻疹
22	サインバルタカプセル 20mg	精神神経科	大うつ病性障害
23	ツムラ柴朴湯エキス顆粒	精神神経科	気管支喘息

24	ビバンセカプセル 30mg	精神神経科	注意欠陥/多動性障害
25	ハルロピテープ 24mg	脳神経内科	パーキンソン病
26	ハルロピテープ 32mg	脳神経内科	パーキンソン病
27	ピリヴィジェン 10%静注	脳神経内科	慢性炎症性脱髄性多発神経根炎
28	ビンゼレックス皮下注 160 $\mu$ g オートインジェクター	皮膚科	尋常性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症
29	プロメライン軟膏 5万単位/g 20g	皮膚科	右下腿潰瘍

VI. 院外専用医薬品の追加承認 (令和4年3月4日時点)

エクロックゲル 5%	クレナフィン爪外用液 10%	リフヌア錠 45mg
------------	----------------	------------

VII. 販売名変更のご案内

該当なし

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

(販売中止に伴う切替採用申請)

	適否	採用医薬品	削除候補採用薬	販売中止時期	経過措置期間
1	適	メナテレノンカプセル 15mg 「日医工」	メナテレノンカプセル 15mg 「TYK」	不明	2024年3月31日
2	適	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg 「SW」	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg 「サワイ」	不明	2023年3月31日
3	適	スクラルファート内用液 10% 「NIG」	スクラルファート内用液 10% 「タイヨー」	不明	2023年3月31日

(販売中止)

	区分	製品名	販売中止時期 (経過措置期間)	同効採用薬
1	常備	ジクロフェナク Na 徐放カプセル 37.5 mg 「トーワ」	2024年3月31日予定	ジクロフェナクナトリウム錠 25mg 「サワイ」

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ (資料1)

(供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請)

該当なし

X. 副作用報告

2022年1月～2月の副作用報告件数は12件であり、そのうち非重篤なものは3件(下記記載)、重篤なものは0件であった。

医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

情報収集日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2022/3/3	50	女性	セレコキシブ 200 mg 「ファイバー」	膨隆疹・搔痒感	軽快	薬剤師	未
2022/3/15	78	男性	タフェン配合錠、ネリウムセル 20mg、 アクトル錠 17.5mg、デレピゴ錠 5mg	薬疹	軽快	薬剤師	未
2022/4/14	39	女性	リトリン塩酸塩点滴静注液	肺水腫	軽快	薬剤師	未

XI. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について  
(削除医薬品)  
ジオトリフ錠40mg

2. 薬事ニュースNo. 94 (資料2)

3. 後発医薬品使用体制加算について  
2022年2月～2022年3月の後発医薬品の割合は85%以上、カットオフ値50%以上であり、2022年4月以降の後発医薬品の割合は90%以上、カットオフ値50%以上である。  
後発医薬品使用体制加算1 (47点：入院期間中1回に限り、入院初日に算定)の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	2月	3月	4月
全医薬品の規格単位数量 (①)	494,227	550,942	559,006
後発医薬品あり先発医薬品及び 後発医薬品の規格単位数量 (②)	268,867	303,565	303,756
後発医薬品の規格単位数量 (③)	241,141	274,957	278,833
カットオフ値の割合 (②/①)	54.40%	55.10%	54.34%
後発医薬品の割合 (③/②)	89.69%	90.58%	91.79%

4. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況 (2022年5月17日時点)

【適応外使用】 (倫理委員会承認済み)

医薬品名	症例数
オルベスコ吸入 200 $\mu$ g	2
プラケニル錠 200mg	3

【特例承認】

医薬品名	症例数
ゼビュディ点滴静注液 500mg	20
ベクルリー点滴静注用 100mg	181
ロナプリーブ点滴静注セット	5
ラゲブリオカプセル 200mg	26
パキロビットパック	3

【正式承認】

医薬品名	症例数
オルミエント錠 2mg・4mg	69

5. その他

※院内製剤のエキザルベガーゼは低頻度使用であるため、今後削除となる。

※2022年5月26日現在の総採用品目数は2483品目であり、うち後発医薬品は604品目 (24.3%) である。

次回薬事委員会は、令和4年 8月 3日 (水) 15時より病院会議室Aで行う。